

出張講座

これからの時代の企業戦略&新しい従業員支援の形

とも家事セミナー

開催報告

栃木県では、女性偏重となりがちな家事を男性もともに担い女性活躍の大きな推進力となるよう、家事啓発講座及び家事講座を実施しました。家族・夫婦をひとつのチームとして、初心者の男性でも家事を積極的に楽しく取り組めるように実践も含めた内容となっており、皆さん和気あいあいと前向きに受講されていました。

●○企業情報●○

株式会社 Itsuka 様

所在地：栃木県宇都宮市中今泉3-15-34
業種：内職事業、内職専門総合サービス

従業員数(グループ)：25名

～料理編～

- 第1部：お料理セミナー座学編（20分）
 - ・おいしく時間節約のお料理のコツ
- 第2部：お料理セミナー実践編（45分）
 - ・おにぎり
 - ・具たくさんサラダ(2品)

講師：タナカ タカコ 氏
料理研究家



第3部：家事啓発セミナー（10分）

- ・家事分担の必要性(社会的背景)
- ※3部のみ 株式会社ワークエントリー 小田林 担当

●○講座開催●○

3月14日(木) 15:30～17:00

第1部では、時短で、かつ、美味しい料理を作るコツを教えていただき、参加者も「料理は手を抜いて良いのだ！」と手間を省いても、美味しくできることを知り、料理に興味を持った様子があった。

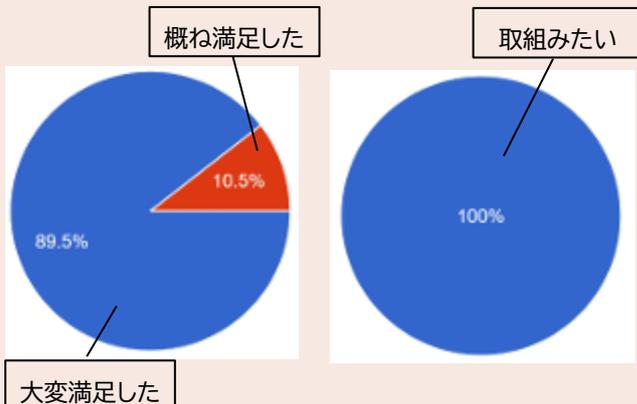
第2部では、実践として自分たちでも作ってみて、味付けなどグループごとに好みの味付けにしたり、ふんわりとやさしく握る おにぎりのコツなどを教えてもらいながら作ったりと、自分の好みにできる楽しさも味わっていた。

第3部では、日本の男性の家事・育児時間の現状や、家事を男女ともに担う必要性をグラフなどで説明。家事も仕事のようにタスクに分けて考えていくことの説明に、納得しながら話を聞く様子が伺えた。また、男性が言いがちになる「家事を手伝う」というフレーズで、家族の一員として何のために家事が必要なのかとの話に、実際に妻から怒られた経験のある社員から、「だから怒られたのか、やっとわかった」と、理解を深めることができていた。



●○アンケート結果(一部抜粋)●○

1. 講座の満足度 2. 家事分担に取組みたいか



参加者の声

- ・家事にきちんと向き合うことがなかったが、改めて考える機会になってよかった。包丁を使うことなく手軽に料理が出来るので、家でもサラダを作りたいです。
- ・はんぺんなど個包装されているものは、袋を開けずに包丁を入れるアイデアはすぐにでも取り入れてみたいと思いました。
- ・簡単に手間をかけず料理しても、おいしいものができることを知りました。
- ・今回料理をしてみて楽しかったので、簡単にできて家族も喜んでくれそうなので、やってみたい。